

令和3年度

下関短期大学付属高等学校

学校評価



学 校 評 価 報 告 書

【 目 次 】

- I 本校における学校評価
- II 調査方法及び集計結果
- III 評価・アンケート等まとめ
- IV 報 告

I 本校における学校評価

1、本校の概要

【創 立】故 河野タカ、大正15年(1926年)河野高等技芸院創立

【建学の精神】

「良妻賢母」

社会生活の基盤は、血縁の家であり、その家の中心は、妻であり母である。即ち、誇り高き真の日本女性が、家庭教育の中核であり、このような家庭集団こそが、現在及び将来に向かって限りない繁栄をもたらすものである。

学 科: 普通科(保育コース・進学スポーツコース・普通コース)、調理科

生徒数: 274名[令和3年5月1日現在] 273名[令和4年3月11日現在]

住 所: 下関市桜山町1番1号

2、教育目標

【校 訓】

正「自覚・感謝・温雅」

【校訓の誓い】

私たちは 真理を求め正義を愛し 日々自覚を持って励みましよう

私たちは 天地万物の恵に感謝し 温雅な婦徳を身につけましよう

【努力点】

- ① 心身ともに生徒のよりどころとなる 新しい感覚による教育環境の樹立
- ② 心のふれあう 心をたがやす 個性ゆたかな親和感による生徒指導の深化
- ③ 学習意欲をかきたて 一人ひとりを活かす学習指導の創意工夫

【日本一の学校づくり】

本年度目標: 日本一「笑顔のある」学校、安心安全な学校

3、学校評価の意義

学校評価は、学校運営の改善を目的とする。具体的には次のとおりである。

- ① 学校教育目標、具体的方策の立案、自己点検、自己評価等を通して、一人ひとりの果たすべき役割が明確化され、組織的な教育活動を充実強化する。
- ② 一人ひとりが持てる力を最大限に発揮し、能力開発をすることによって、様々な教育課題に一層効果的に取り組む。
- ③ 評価結果の公表を通して情報発信することによって、学校への信頼が高まるとともに、保護者や地域との連携を深める。

4、学校評価

① 自己評価 令和4年3月

教諭(16) 養護教諭(1)

計17名

② 生活アンケート 令和4年3月

ア、生 徒 1年(82) 2年(84) 3年(92)

計258名

イ、保護者 1年(52) 2年(44) 3年(54)

計150名

5、授業評価

生徒対象に7月・3(2)月の2回実施

II 調査方法及び集計結果

調査方法は、授業評価以外の内部評価・外部評価ともにアンケートによる無記名個人回答調査で行った。アンケートの項目、回答数は次のとおりである。

【スクール・ポリシー】

「校 是」 「温雅・礼節」

「校 訓」 「正 — 自覚・感謝・温雅」

「校訓の誓い」 一、私たちは真理を求め正義を愛し、日々自覚をもって励みましよう
一、私たちは天地万物の恵みに感謝し、温雅な徳を身につけましよう

「努力点」 ① 心身ともに生徒のよりどころとなる、新しい感覚による教育環境の樹立
② 心のふれあう心をたがやす、個性ゆたかな親和感による生徒指導の深化
③ 学習意欲をかきたて、一人ひとりを活かす学習指導の創意工夫

「学校教育目標」 「日本一笑顔のある安心安全な学校づくりを目指して」

【グラデュエーション・ポリシー】

自分のよさや可能性を知り、社会の中での自らの役割や責任についての自覚をもち、地域・社会への貢献活動を通して、地域のよさを学び、コミュニティを支えていく「人材」の育成に努めます。

そして、他者と共に生き、相手を尊重し、多様な人々との協働体験を通して、変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となる「人材」の育成に努めます。

【カリキュラム・ポリシー】

学校設定教科を活用した「基礎学力の定着」から「日本文化の学び」までを保証する特色ある教育課程編成により、教育活動の全てを通して、身に付ける資質・能力を獲得させます。また、ICT機器を利用して多様な学びを保障し、端末機器を効果的に活用した個別最適化された学習を目指します。

【アドミッション・ポリシー】

本校の使命や教育方針(スクール・ミッション)を理解し、将来の目標(保育士、調理師や栄養士など)に向かって、高校生活を主体的に活動し、目的意識をもって取り組む意欲ある生徒を求めています。

個性や可能性を探り、資質・能力の伸長(下関短期大学などへの進学)を目指して取り組む意欲ある生徒を求めています。

自分のよさと日々の成長を信じて、部活動や奉仕活動に積極的に参加する意欲ある生徒を求めています。

令和3年度 学校自己評価アンケート 下関短期大学附属高等学校

集計用紙

学校自己評価とは、教職員が、学校の教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況について自ら評価し、その結果を公表するとともに改善に生かす活動です。学校自己評価の趣旨や内容を理解して頂き、アンケートにご協力下さい。

A: 良く取り組んでいる、B: だいたい取り組んでいる、C: あまり取り組めていない、D: まったく取り組めていない

評価項目			A	B	C	D	
学校運営	開かれた学校づくり	1	学校情報の発信、公開を充実させることができたか。	4	10	3	0
		2	保護者や中学校等への広報活動の取組を組織化し、教職員の意識を向上させることができたか。	3	11	3	0
		3	配布物や保護者会を利用し、生徒の情報を家庭と共有することができたか。	5	10	2	0
		4	開かれた学校づくりのための計画立案、実行が適切に行えたか。	1	12	4	0
	学校全般	5	学校目標を理解して教育活動を進めているか。	3	13	1	0
		6	教育活動全般について協働体制を確立することができたか。	0	15	2	0
		7	適切な職場風土が形成されていると感じることができたか。	2	12	2	1
		8	学校の問題は明確にされ、教師間で共有することができたか。	3	10	4	0
		9	年間の具体的な行動目標を適切に設定することができたか。	2	13	2	0
	生徒指導	10	基本的な生活習慣を確立する指導に取り組むことができたか。	5	10	2	0
		11	生徒が充実した学校生活をおくるよう指導できたか。	5	11	1	0
		12	通学の安全を確保する指導を進めることができたか。	2	12	3	0
		13	部活動や行事に積極的に取り組ませることができたか。	3	13	1	0
		14	HR活動や生徒会活動の活性化を図ることができたか。	2	13	2	0
		15	それぞれの立場で生徒理解を深める努力ができたか。	7	10	0	0
	進路指導	16	組織的な進路指導体制を確立させることができたか。	4	9	4	0
		17	生徒個々に応じた進路指導を充実することができたか。	5	9	3	0
		18	三者面談、ガイダンスなどを進路指導の有効な手だてとすることができたか。	6	7	4	0
		19	3年間を見通した進路指導を計画することができたか。	3	12	2	0
	教職員の 資質向上	20	授業改善のために研究授業や教科会を適切に実施することができたか。	3	10	4	0
		21	進路指導力向上のために研修会を開き、情報を共有することができたか。	1	10	6	0
		22	生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導をすることができたか。	1	13	3	0
		23	組織としての指導力(進路指導・生徒指導・教科指導)の向上を図ることができたか。	1	13	3	0
	防災安全	24	校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に置いて取り組むことができたか。	6	10	1	0
		25	防災教育・安全教育を適切に実施することができたか。	5	11	1	0
教育課程	自ら学び 考える力 の育成	26	生徒が自ら進んで取り組むよう工夫した授業ができたか。	3	11	3	0
		27	生徒を伸ばす効果のある学校づくりが進められたか。	3	11	3	0
		28	教育課程の編成は組織的に適切に行われたか。	4	12	1	0
	基礎基本 の定着	29	生徒の特性に応じた学習課題や学習形態を設定できたか。	3	12	2	0
		30	言語活動の充実を意識した授業を進めることができたか。	5	8	4	0
		31	自ら学習する習慣を形成し、その習慣化を図る指導ができたか。	3	11	3	0
	総合的な学習・ 探究の時間	32	総合的な学習・探究の時間は適切に計画され実施されたか。	3	8	5	0
	特色化	33	学校設定教科・科目は学校の個性や特色を伸ばす役割を果たしたか。	3	10	4	0
その他	人権教育 道徳教育	34	人権教育は適切に計画され実施されたか。	5	10	2	0
		35	人間としての在り方生き方の自覚を促し豊かな心や道徳性を持った生徒を育てる取組がされたか。	4	11	2	0
		36	道徳教育を意識した授業を進めることができたか。	3	10	4	0
	教育相談	37	教育相談活動が適切に計画され実施されたか。	5	8	4	0

令和3年度 学校自己評価アンケート 下関短期大学付属高等学校

集計用紙

学校自己評価とは、教職員が、学校の教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況について自ら評価し、その結果を公表するとともに改善に生かす活動です。学校自己評価の趣旨や内容を理解して頂き、アンケートにご協力下さい。

A:良く取り組んでいる、B:だいたい取り組んでいる、C:あまり取り組めていない、D:まったく取り組めていない

		評価項目	A	B	C	D
学校運営	開かれた学校づくり	1 学校情報の発信、公開を充実させることができたか。	24%	59%	18%	0%
		2 保護者や中学校等への広報活動の取組を組織化し、教職員の意識を向上させることができたか。	18%	65%	18%	0%
		3 配布物や保護者会を利用し、生徒の情報を家庭と共有することができたか。	29%	59%	12%	0%
		4 開かれた学校づくりのための計画立案、実行が適切に行えたか。	6%	71%	24%	0%
	学校全般	5 学校目標を理解して教育活動を進めているか。	18%	76%	6%	0%
		6 教育活動全般について協働体制を確立することができたか。	0%	88%	12%	0%
		7 適切な職場風土が形成されていると感じることができたか。	12%	71%	12%	6%
		8 学校の問題は明確にされ、教師間で共有することができたか。	18%	59%	24%	0%
		9 年間の具体的な行動目標を適切に設定することができたか。	12%	76%	12%	0%
	生徒指導	10 基本的な生活習慣を確立する指導に取り組むことができたか。	29%	59%	12%	0%
		11 生徒が充実した学校生活をおくるよう指導できたか。	29%	65%	6%	0%
		12 通学の安全を確保する指導を進めることができたか。	12%	71%	18%	0%
		13 部活動や行事に積極的に取り組ませることができたか。	18%	76%	6%	0%
		14 HR活動や生徒会活動の活性化を図ることができたか。	12%	76%	12%	0%
		15 それぞれの立場で生徒理解を深める努力ができたか。	41%	59%	0%	0%
	進路指導	16 組織的な進路指導体制を確立させることができたか。	24%	53%	24%	0%
		17 生徒個々に応じた進路指導を充実することができたか。	29%	53%	18%	0%
		18 三者面談、ガイダンスなどを進路指導の有効な手だてとすることができたか。	35%	41%	24%	0%
		19 3年間を見通した進路指導を計画することができたか。	18%	71%	12%	0%
	教職員の資質向上	20 授業改善のために研究授業や教科会を適切に実施することができたか。	18%	59%	24%	0%
		21 進路指導力向上のために研修会を開き、情報を共有することができたか。	6%	59%	35%	0%
		22 生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導をすることができたか。	6%	76%	18%	0%
		23 組織としての指導力(進路指導・生徒指導・教科指導)の向上を図ることができたか。	6%	76%	18%	0%
	防災安全	24 校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に置いて取り組むことができたか。	35%	59%	6%	0%
		25 防災教育・安全教育を適切に実施することができたか。	29%	65%	6%	0%
教育課程	自ら学び考える力の育成	26 生徒が自ら進んで取り組むよう工夫した授業ができたか。	18%	65%	18%	0%
		27 生徒を伸ばす効果のある学校づくりが進められたか。	18%	65%	18%	0%
		28 教育課程の編成は組織的に適切に行われたか。	24%	71%	6%	0%
	基礎基本の定着	29 生徒の特性に応じた学習課題や学習形態を設定できたか。	18%	71%	12%	0%
		30 言語活動の充実を意識した授業を進めることができたか。	29%	47%	24%	0%
	総合的な学習・探究の時間	31 自ら学習する習慣を形成し、その習慣化を図る指導ができたか。	18%	65%	18%	0%
	特色化	32 総合的な学習・探究の時間は適切に計画され実施されたか。	19%	50%	31%	0%
その他	人権教育 道徳教育	33 学校設定教科・科目は学校の個性や特色を伸ばす役割を果たしたか。	18%	59%	24%	0%
		34 人権教育は適切に計画され実施されたか。	29%	59%	12%	0%
		35 人間としての在り方生き方の自覚を促し豊かな心や道徳性を持った生徒を育てる取組がされたか。	24%	65%	12%	0%
	教育相談	36 道徳教育を意識した授業を進めることができたか。	18%	59%	24%	0%
37 教育相談活動が適切に計画され実施されたか。	29%	47%	24%	0%		

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

1年 生徒（82）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	48	23	11	0	0	82
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	50	15	16	1	0	82
3	学校生活は楽しい。	38	24	14	6	0	82
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	38	22	20	1	1	82
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	18	35	20	6	3	82
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	37	30	15	0	0	82
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	42	24	11	5	0	82
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	54	21	4	2	1	82
9	進路情報が適切に提供されている。	50	23	5	2	2	82
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	49	25	6	1	1	82
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	40	16	21	4	1	82
12	部・同好会活動が活発な学校である。	34	20	20	6	2	82
13	楽しく学校行事に参加できている。	43	20	15	2	2	82
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	51	21	10	0	0	82
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	22	13	19	12	16	82
16	清掃活動がしっかり行われている。	42	25	13	2	0	82
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	54	17	10	0	1	82
<ul style="list-style-type: none"> ・教室が寒すぎる。 ・委員会など工夫して活発に活動できるようにすることでもっと良い学校に近づけると思う。 ・男子の運動部を作って欲しい。 ・遊べる部屋が欲しい。 ・他学年との交流をもっと増やして欲しい。② 							

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

1年 生徒（82）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	59%	28%	13%	0%	0%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	61%	18%	20%	1%	0%	100%
3	学校生活は楽しい。	46%	29%	17%	7%	0%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	46%	27%	24%	1%	1%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	22%	43%	24%	7%	4%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	45%	37%	18%	0%	0%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	51%	29%	13%	6%	0%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	66%	26%	5%	2%	1%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	61%	28%	6%	2%	2%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	60%	30%	7%	1%	1%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	49%	20%	26%	5%	1%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	41%	24%	24%	7%	2%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	52%	24%	18%	2%	2%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	62%	26%	12%	0%	0%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	27%	16%	23%	15%	20%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	51%	30%	16%	2%	0%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	66%	21%	12%	0%	1%	100%

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

2年 生徒（84）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	45	30	6	2	1	84
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	44	27	11	0	2	84
3	学校生活は楽しい。	49	25	8	2	0	84
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	29	36	16	0	3	84
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	22	37	19	4	2	84
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	36	35	11	0	2	84
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	30	29	17	4	4	84
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	42	30	10	0	2	84
9	進路情報が適切に提供されている。	37	33	11	2	1	84
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	37	31	13	3	0	84
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	36	17	25	1	5	84
12	部・同好会活動が活発な学校である。	33	26	18	4	3	84
13	楽しく学校行事に参加できている。	38	30	11	3	2	84
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	41	26	16	0	1	84
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	14	22	29	8	11	84
16	清掃活動がしっかり行われている。	38	31	13	1	1	84
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	44	31	5	1	3	84
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の個性を認めてくれない教員がいる。 ・校則の規律の指標をはっきりさせる。 ・移動教室などで他の階に来るのはいいが、用もないのに他の階に来るのはやめて欲しい。 ・もう少し服装のことにに関して指導をしてほしい。守っている人もいるのに守っていない人のせいで全体指導を受ける時間の意味が分からない。 ・購買がほしい。⑤ ・ダウンを着させてほしい。③ 							

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

2年 生徒（84）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	54%	36%	7%	2%	1%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	52%	32%	13%	0%	2%	100%
3	学校生活は楽しい。	58%	30%	10%	2%	0%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	35%	43%	19%	0%	4%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	26%	44%	23%	5%	2%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	43%	42%	13%	0%	2%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	36%	35%	20%	5%	5%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	50%	36%	12%	0%	2%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	44%	39%	13%	2%	1%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	44%	37%	15%	4%	0%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	43%	20%	30%	1%	6%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	39%	31%	21%	5%	4%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	45%	36%	13%	4%	2%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	49%	31%	19%	0%	1%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	17%	26%	35%	10%	13%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	45%	37%	15%	1%	1%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	52%	37%	6%	1%	4%	100%

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

3年 生徒（92）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	27	34	24	6	1	92
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	32	36	18	4	2	92
3	学校生活は楽しい。	48	28	9	4	3	92
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	30	35	20	5	2	92
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	20	29	29	12	2	92
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	33	38	16	2	3	92
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	26	36	22	4	4	92
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	47	25	15	2	3	92
9	進路情報が適切に提供されている。	41	30	19	2	0	92
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	43	31	15	2	1	92
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	47	25	15	2	3	92
12	部・同好会活動が活発な学校である。	41	30	19	2	0	92
13	楽しく学校行事に参加できている。	43	31	15	2	1	92
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	36	33	18	5	0	92
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	25	27	24	9	7	92
16	清掃活動がしっかり行われている。	28	35	20	9	0	92
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	36	35	18	3	0	92
<ul style="list-style-type: none"> ・いくら言うことを聞いてくれなくても、見捨てずに注意をこれからもよろしく願います。 ・校則を厳しくして欲しい。 ・部活動を増やして欲しい。 ・登校時間を遅くして欲しい。 							

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

3年 生徒（92）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	29%	37%	26%	7%	1%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	35%	39%	20%	4%	2%	100%
3	学校生活は楽しい。	52%	30%	10%	4%	3%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	33%	38%	22%	5%	2%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	22%	32%	32%	13%	2%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	36%	41%	17%	2%	3%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	28%	39%	24%	4%	4%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	51%	27%	16%	2%	3%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	45%	33%	21%	2%	0%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	47%	34%	16%	2%	1%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	51%	27%	16%	2%	3%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	45%	33%	21%	2%	0%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	47%	34%	16%	2%	1%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	39%	36%	20%	5%	0%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	27%	29%	26%	10%	8%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	30%	38%	22%	10%	0%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	39%	38%	20%	3%	0%	100%

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

生徒合計 （258）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	120	87	41	8	2	258
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	126	78	45	5	4	258
3	学校生活は楽しい。	135	77	31	12	3	258
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	97	93	56	6	6	258
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	60	101	68	22	7	258
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	106	103	42	2	5	258
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	98	89	50	13	8	258
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	143	76	29	4	6	258
9	進路情報が適切に提供されている。	128	86	35	6	3	258
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	129	87	34	6	2	258
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	123	58	61	7	9	258
12	部・同好会活動が活発な学校である。	108	76	57	12	5	258
13	楽しく学校行事に参加できている。	124	81	41	7	5	258
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	128	80	44	5	1	258
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	61	62	72	29	34	258
16	清掃活動がしっかり行われている。	108	91	46	12	1	258
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	134	83	33	4	4	258
各学年、学年集計に記載							

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

生徒合計 （258）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具 体 的 評 価 内 容		回答欄					回答者合計
		A	B	C	D	E	
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	47%	34%	16%	3%	1%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	49%	30%	17%	2%	2%	100%
3	学校生活は楽しい。	52%	30%	12%	5%	1%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	38%	36%	22%	2%	2%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	23%	39%	26%	9%	3%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	41%	40%	16%	1%	2%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	38%	34%	19%	5%	3%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	55%	29%	11%	2%	2%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	50%	33%	14%	2%	1%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	50%	34%	13%	2%	1%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	48%	22%	24%	3%	3%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	42%	29%	22%	5%	2%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	48%	31%	16%	3%	2%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	50%	31%	17%	2%	0%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	24%	24%	28%	11%	13%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	42%	35%	18%	5%	0%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	52%	32%	13%	2%	2%	100%
各学年、学年集計に記載							

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

1年 保護者 (52) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具 体 的 評 価 内 容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	17	28	5	0	2	52
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	18	27	5	1	1	52
3 本校に入学させて良かった。	29	13	7	1	2	52
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	10	28	12	0	2	52
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	19	21	8	2	2	52
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	15	28	6	2	1	52
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	17	25	5	2	3	52
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	18	25	7	1	1	52
9 学校から進路情報は届いている。	15	24	11	1	1	52
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	14	28	8	1	1	52
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	11	19	20	0	2	52
12 部・同好会活動が活発な学校である。	10	26	13	2	1	52
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	14	27	10	0	1	52
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	19	25	6	1	1	52
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	7	20	24	0	1	52
16 清掃活動が行き届いた学校である。	19	25	7	0	1	52
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	22	21	8	0	1	52

- ・学校の指定時間、無断で携帯電話を使用している生徒がいます。
- ・コロナ禍の授業進行でミートでの授業の時間が曖昧で当日に変更になったりしたことがあったので、予定をはっきりとさせて実施して欲しいです。
- ・男子生徒は部活動がなく残念です。

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

1年 保護者 (52) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具 体 的 評 価 内 容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	33%	54%	10%	0%	4%	100%
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	35%	52%	10%	2%	2%	100%
3 本校に入学させて良かった。	56%	25%	13%	2%	4%	100%
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	19%	54%	23%	0%	4%	100%
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	37%	40%	15%	4%	4%	100%
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	29%	54%	12%	4%	2%	100%
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	33%	48%	10%	4%	6%	100%
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	35%	48%	13%	2%	2%	100%
9 学校から進路情報は届いている。	29%	46%	21%	2%	2%	100%
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	27%	54%	15%	2%	2%	100%
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	21%	37%	38%	0%	4%	100%
12 部・同好会活動が活発な学校である。	19%	50%	25%	4%	2%	100%
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	27%	52%	19%	0%	2%	100%
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	37%	48%	12%	2%	2%	100%
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	13%	38%	46%	0%	2%	100%
16 清掃活動が行き届いた学校である。	37%	48%	13%	0%	2%	100%
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	42%	40%	15%	0%	2%	100%

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

2年 保護者 (44) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	11	22	9	1	1	44
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	13	19	10	2	0	44
3 本校に入学させて良かった。	20	16	4	2	2	44
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	8	15	20	1	0	44
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	12	20	8	3	1	44
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	11	20	11	2	0	44
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	13	16	13	2	0	44
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	11	22	10	1	0	44
9 学校から進路情報は届いている。	9	20	13	2	0	44
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	9	21	12	1	1	44
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	7	15	19	2	1	44
12 部・同好会活動が活発な学校である。	10	13	19	2	0	44
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	9	19	15	1	0	44
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	12	16	16	0	0	44
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	6	14	22	2	0	44
16 清掃活動が行き届いた学校である。	14	22	8	0	0	44
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	17	19	8	0	0	44

・コロナ禍で休校になる機会が多かったのにも関わらず、なんの対処もなく、ただ休んでいただけだったと思います。

・期待をして入学させましたが、本心を言えば違う学校にしておけばもっと、楽しい学校生活を送られたかと思いました。

・生徒、保護者の意見をきちんと聞いて対応して欲しいです。

・ネット環境を良くし、自宅で学習できるようよろしくお願いします。

・生徒の将来や夢を妨げるような進路指導に疑問を持ちました。例えば学校側が望んでいない進路であったとしても、応援し、生徒の希望を叶えてあげられる学校であればより良い学校になるのではないかと思います。

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

2年 保護者 (44) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	25%	50%	20%	2%	2%	100%
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	30%	43%	23%	5%	0%	100%
3 本校に入学させて良かった。	45%	36%	9%	5%	5%	100%
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	18%	34%	45%	2%	0%	100%
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	27%	45%	18%	7%	2%	100%
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	25%	45%	25%	5%	0%	100%
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	30%	36%	30%	5%	0%	100%
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	25%	50%	23%	2%	0%	100%
9 学校から進路情報は届いている。	20%	45%	30%	5%	0%	100%
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	20%	48%	27%	2%	2%	100%
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	16%	34%	43%	5%	2%	100%
12 部・同好会活動が活発な学校である。	23%	30%	43%	5%	0%	100%
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	20%	43%	34%	2%	0%	100%
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	27%	36%	36%	0%	0%	100%
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	14%	32%	50%	5%	0%	100%
16 清掃活動が行き届いた学校である。	32%	50%	18%	0%	0%	100%
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	39%	43%	18%	0%	0%	100%

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

3年 保護者 (54) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	16	26	10	2	0	54
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	16	21	13	3	1	54
3 本校に入学させて良かった。	34	15	5	0	0	54
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	15	22	17	0	0	54
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	18	20	11	4	1	54
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	18	22	14	0	0	54
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	18	21	12	1	2	54
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	20	24	9	1	0	54
9 学校から進路情報は届いている。	20	19	13	2	0	54
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	22	22	8	2	0	54
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	19	12	22	0	1	54
12 部・同好会活動が活発な学校である。	20	10	18	3	3	54
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	23	14	15	1	1	54
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	22	17	13	2	0	54
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	13	15	25	0	1	54
16 清掃活動が行き届いた学校である。	18	19	15	1	1	54
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	21	23	8	2	0	54

・コロナ禍でなければ、また違った学校生活をおくったと思います。とりあえず、履修科目がクリア出来た事に親として安堵しています。
 ・このままで大丈夫だと思います。
 ・授業中の教師や教師間の言動の様子が生徒たちに悪影響を与えている現実をしっかりと把握して欲しいです。
 ・コロナ禍でタブレット等でのインターネット学習が出来るような環境を作って欲しかったです。
 ・専門教育や部活動をもっと充実させれば生徒が集まるのではないのでしょうか。
 ・学校内に売店等を作って欲しいです。
 ・卒業式の日程の情報がなく袴での写真もとれず、ホールルームの時間わからなかった。終わりの連絡もわからない。下駄箱で密集するなら教室でも良かったのではないですか。

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

3年 保護者 (54) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	30%	48%	19%	4%	0%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	30%	39%	24%	6%	2%	100%
3	本校に入学させて良かった。	63%	28%	9%	0%	0%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	28%	41%	31%	0%	0%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	33%	37%	20%	7%	2%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	33%	41%	26%	0%	0%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	33%	39%	22%	2%	4%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	37%	44%	17%	2%	0%	100%
9	学校から進路情報は届いている。	37%	35%	24%	4%	0%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	41%	41%	15%	4%	0%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	35%	22%	41%	0%	2%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	37%	19%	33%	6%	6%	100%
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	43%	26%	28%	2%	2%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	41%	31%	24%	4%	0%	100%
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	24%	28%	46%	0%	2%	100%
16	清掃活動が行き届いた学校である。	33%	35%	28%	2%	2%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	39%	43%	15%	4%	0%	100%

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

保護者合計 （150）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具 体 的 評 価 内 容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	44	76	24	3	3	150
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	47	67	28	6	2	150
3 本校に入学させて良かった。	83	44	16	3	4	150
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	33	65	49	1	2	150
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	49	61	27	9	4	150
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	44	70	31	4	1	150
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	48	62	30	5	5	150
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	49	71	26	3	1	150
9 学校から進路情報は届いている。	44	63	37	5	1	150
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	45	71	28	4	2	150
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	37	46	61	2	4	150
12 部・同好会活動が活発な学校である。	40	49	50	7	4	150
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	46	60	40	2	2	150
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	53	58	35	3	1	150
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	26	49	71	2	2	150
16 清掃活動が行き届いた学校である。	51	66	30	1	2	150
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	60	63	24	2	1	150

各学年、学年集計に記載

令和3年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

保護者合計 （150）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	29%	51%	16%	2%	2%	100%
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	31%	45%	19%	4%	1%	100%
3 本校に入学させて良かった。	55%	29%	11%	2%	3%	100%
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	22%	43%	33%	1%	1%	100%
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	33%	41%	18%	6%	3%	100%
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	29%	47%	21%	3%	1%	100%
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	32%	41%	20%	3%	3%	100%
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	33%	47%	17%	2%	1%	100%
9 学校から進路情報は届いている。	29%	42%	25%	3%	1%	100%
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	30%	47%	19%	3%	1%	100%
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	25%	31%	41%	1%	3%	100%
12 部・同好会活動が活発な学校である。	27%	33%	33%	5%	3%	100%
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	31%	40%	27%	1%	1%	100%
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	35%	39%	23%	2%	1%	100%
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	17%	33%	47%	1%	1%	100%
16 清掃活動が行き届いた学校である。	34%	44%	20%	1%	1%	100%
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	40%	42%	16%	1%	1%	100%

各学年、学年集計に記載

令和3年度 第1回 授業評価 集計結果

質問項目	4	3	2	1
1 説明はていねいで聞き取りやすかった。	72.9 %	23.2 %	3.4 %	0.5 %
2 指示はわかりやすく、板書は見やすかった。	70.5 %	24.8 %	3.7 %	1.0 %
3 授業の進度は適切であった。	73.1 %	24.2 %	2.2 %	0.4 %
4 生徒の理解を確認しながら授業を行っていた。	71.2 %	25.2 %	3.2 %	0.4 %
5 先生は熱意をもって教えてくれた。	77.1 %	21.8 %	0.8 %	0.3 %
6 クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある。	64.8 %	30.9 %	3.7 %	0.7 %
7 授業内容がよく理解できた。	59.7 %	32.8 %	6.3 %	1.2 %
8 授業に積極的に参加した。	69.4 %	27.5 %	2.8 %	0.3 %
9 授業内容は興味深いものであった。	61.9 %	31.5 %	5.3 %	1.4 %
10 授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	65.3 %	30.5 %	3.7 %	0.5 %

4:あてはまる 3:だいたいあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない

令和3年度 第1回 授業評価 考察

教科	考 察
国語	今年度は授業時数の関係から1年生、3年生の4単位を2単位ずつ2人の教員で授業をしている。どの質問でも「そう思う」の回答が大半を占めており、今のところ上手くいっているのではないかと推測できる。教員としても複数の目で指導ができるため、効果を感じている。2学期以降も引き続き協力しながら指導を行っていききたい。
社会	このアンケート結果を分析すると項目2「指示は分かりやすく、板書は見やすかった」で、「1:思わない」と答えた生徒が1割以上いるところを考えなければならない。もちろん、教科の特性があるので全科目に言えることではないのだが、板書の工夫＝見やすいノートを作るための板書の仕方を意識して改善しないといけないと思う。 また、項目7の「授業内容が理解できた」は2割弱の生徒ができないことになる。授業理解ができなければ、学習意欲や学習成果にも影響するので、しっかりと授業内容の工夫をしていききたいと思う。
数学	数学を苦手としている生徒が多く、理解が十分でない生徒が多い。教科アンケートにおいて、考査について難しいと感じた生徒が多かった。今年度は思想的な問題の作成に教科として取り組んでいるので、その結果であると推測できる。授業の中で思考判断が必要な事例を増やし、対応できるようにしたい。また、ICTを活用して、効率的で個別的な学びができるよう工夫をしていきたい。
理科	昨年度第2回の授業評価アンケートの結果と比べると、いくつかの項目で肯定率が若干であるが低下するという結果であった。生徒の理解のようすを確認しつつ、分かりやすい説明をするように心がけて授業を行ってきた成果は出てきていると思う。 今後は、できるだけ日常生活との関連をもたせ、説明・指示の仕方を工夫していくことを継続しつつ、スモールステップでの評価やその結果に応じたフィードバックをさらに丁寧に行い、基礎・基本の定着につなげていきたい。
保健体育	全ての項目で肯定的な回答が約99%と近年と比較してもかなり高水準の結果となった。男子生徒が増えてきた中で体育での男女共修をいかに工夫して授業を展開していくかが課題となっていたが、現段階では良好といえる。また、教科アンケートでは、運動やスポーツが好きという生徒が多かったが、苦手だけど好きという生徒も複数いた。運動が得意な生徒はもちろん、こういったあまり得意ではない生徒にも楽しいと言ってもらえる授業を目指していきたい。
芸術	(7)(9)の項目が全体的にやや低評価なのは、コロナ禍において、座学の割合を増やしたことと、その学習内容が音楽理論であったことが考えられる。譜面に対する知識・理解の差をうめられるような手立てを研究していきたい。 また、その他の項目に関しては、95%以上の高い評価である。これは、専門的な技能指導(歌唱法、アンサンブルにおける表現等)に力を入れたことや個別指導を多く取り入れた結果ではないかと思われるため、今後も続けていきたい。
外国語	授業に対する評価は概ね良好であるが、成績の状況とかけ離れている気がする。成績の向上が結果良い評価につながっていくと思うので、バランスを今後意識していきたい。
情報	パソコンに興味を持っている生徒は多く、使いこなせるようになりたいと思っている生徒も多い。授業に関しても概ね興味関心を持って臨んだ生徒が多かった。今後、ICTの導入が進み、教員だけでなく、生徒も新しい知識と技術の習得と、ICTの有効な活用方法を考えることが求められる。授業を通して、お互い学んでいきたい。
家庭	どの学年も「4:そう思う」または「3:だいたいそう思う」の回答が大半を占めているので、授業の現状には満足している様子である。コロナ感染症対策で、調理実習など、なかなか実践的な内容が難しい面があると思うが、工夫しながら、2学期も指導を行っていききたい。

令和3年度 第1回 授業評価 考察

教科	考 察
総合的な学習 (探究)の時間	クラスによって取り組みが違うので、一概に考察はできないが生徒の調べ学習や探究活動の仕方を身につけるための指導をしていくことが必要だと感じた。伸ばしていきたい能力を生徒も意識していくことが大事だと感じた。相互作用によって結果生徒の能力の向上につながると考える。
キャリア デザインⅠ群	キャリアデザインⅠ群はコース特有の授業である。比較的評価は例年高い傾向にあるが、今年度は「あまりそう思わない」の回答が多いように思う。現コースになって5年以上経ち、もしかすると教員にとって少しマンネリ化しているのかもしれない。ICTも活用しながら、キャリア教育も含め指導していく必要がある。
キャリア デザインⅡ群	キャリアデザインⅡ群は卒業後に活かせるスキルを学ぶことができる授業である。そのため満足度も高いように思う。ただ、外部講師ではなく教員で行う授業なので担当教員の負担は少なからずあるので、そこは前任や有識者との協力体制が必要である。
キャリア デザインⅢ群	キャリアデザインⅢ群は伝統文化、現代文化の授業で文化はもちろん礼儀や作法、言葉遣いなども学ぶことができる大切な授業である。今後も外部講師と連携をしながら残していけないといけない授業であることは間違いない。ただ、生徒に対する授業の前段階の指導は担当教員がしっかり行う必要がある。次回は「そう思わない」の回答が0になることを願っている。
調理	どの項目も、「そう思う」「だいたいそう思う」が占めているため、今のところ授業に関して満足している様子である。「あまりそう思わない」「思わない」がやや見られるので、改善点を見つけ、2学期努力し授業を展開していきたい。 調理実習では、実習班を固定したり、試食場所を固定しながら、コロナ感染症対策を強化して行った。生徒たちが安心して学習に取り組めるよう、2学期も対策を万全にして指導に臨みたい。

令和3年度 第2回 授業評価 集計結果

質問項目	4	3	2	1
1 説明はていねいで聞き取りやすかった。	75.4 %	22.2 %	2.0 %	0.4 %
2 指示はわかりやすく、板書は見やすかった。	72.9 %	24.0 %	2.9 %	0.3 %
3 授業の進度は適切であった。	73.7 %	24.9 %	1.2 %	0.2 %
4 生徒の理解を確認しながら授業を行っていた。	70.6 %	26.0 %	3.1 %	0.4 %
5 先生は熱意をもって教えてくれた。	79.4 %	19.7 %	0.6 %	0.3 %
6 クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある。	63.8 %	32.0 %	3.8 %	0.4 %
7 授業内容がよく理解できた。	59.9 %	32.7 %	6.5 %	0.9 %
8 授業に積極的に参加した。	68.1 %	28.4 %	3.0 %	0.4 %
9 授業内容は興味深いものであった。	61.2 %	30.8 %	6.7 %	1.4 %
10 授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	66.3 %	29.5 %	3.6 %	0.6 %

4: そう思う 3: だいたいそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

令和3年度 第2回 授業評価 考察

教科	考 察
国語	概ねほとんどの項目で肯定的な意見を得ている。強いて言えば後半の項目で否定的な意見が目立つ。これは授業をする上で+αの部分であり、生徒自身の理解や教室全体の雰囲気、そして教科書以外の知識を伝えていくことなどに注目して改善していきたい。ただ感想を読むと国語が楽しい、楽しくなったと回答している生徒が多く、丁寧な授業はできているのかなと感じた。
社会	社会科は地歴・公民の教科と、科目も世界史B・地理A・日本史A、現代社会・政治経済の2教科5科目で編成されており、全体の評価は非常に分散する傾向がある。アンケートでは、教員の熱心さは伝わっているようで、授業を通して新しい知識・技能・考え方が身に付いたが、肯定率が94%であるにもかかわらず、授業内容がよく理解できたは、15%が否定的であり、その点では生徒の理解度という観点から見ても厳しい。これからはICT機器等を有効に活用して、分かる授業づくりを心掛けて、興味を持たせる工夫をこらし、生徒の実情に即した授業展開を目指したいと思う。
数学	学年が進むにつれ、数学を難しいと感じている生徒が増えている。1年次に基礎基本を中心に授業を行っているが、それが次につながっていない部分があるのかもしれない。数学は積み重ねの学問であるので、関連性を大事にしなが授業を行ってきたい。また、ICT機器を利用して効率の良い授業ができるよう研究していきたい。
理科	今年度第1回の授業評価アンケートの結果と比べると、全体的には肯定的な回答が多かったが、いくつかの項目で若干であるが肯定率が低下するという結果であった。特に、第9項目「授業内容は興味深いものだった。」の肯定率が約3%低下した。この点については、これまで以上に、日常生活との関連のある内容を取り入れながら生徒の興味・関心を高めていきたい。授業の進め方については、今後とも、生徒の理解のようすを確認しつつ、振り返りやその結果に応じたフィードバックを丁寧に行い、分かりやすい説明をするように心がけていきたい。
保健体育	第1回の授業評価では体育と保健は別々にアンケートを実施していたものを、今回は保健体育で1つにまとめて実施したが、わずかに肯定的な意見の割合が下がったものの、ほぼ同様の結果となった。体育の男女共修では、生徒も教員も慣れてきたこともあり、スムーズに授業を進めることができている。年々生徒の反応もよくなっているように感じるので、継続して授業の質も向上させていきたい。
芸術	本年度もコロナ禍の中での授業となり、「歌唱活動」においては年間を通して、校歌と他2曲しか扱うことができなかった。その内容も、グループでのパート練習が困難であったため、座席の距離を保ち、小さな声で斉唱することがやっとの状態であった。そのため、声を発することの少ない、「紙コップアンサンブル」「チャイム」「音楽理論」「鑑賞」を中心に授業を進めた。
外国語	全体的に評価が良く、説明が分かりやすいというコメントも多くあった。しかし、家庭学習において自学する生徒が少なく、より普通の勉強に対する姿勢を育てる必要があるように感じた。自ら勉強する姿勢に持っていけるように普通の授業と関係性を持たせていきたいと思う。
情報	2学期より生徒用のタブレットPCが導入され、できることの幅が広がった。環境が整ったことで、生徒の授業への肯定感も増している。パソコンを用いてやってみたいことの要望も多くなっているため、教材研究を進めていきたい。また、今後は情報の授業だけでなく、学校生活のさまざまな場面でICTを活用していくこととなるので、正しい使い方とモラルを身に付けさせたい。
家庭	コロナ感染症対策のため、調理実習が実施できていないが、肯定評価が多く、授業におおむね満足している生徒が多いことに安堵している。今後も、感染症対策を十分にした上で、体験型や実習型の授業も展開していけるよう考えたい。

令和3年度 第2回 授業評価 考察

教科	考 察
総合的な学習 (探究)の時間	肯定的な意見が多く、調べ学習が身に付いているようである。また、個人の状況に合わせて調べるテーマも多岐に渡っているようであり、良い影響を与えている。また、進路や就職においても調べ学習が効果的になっている。
キャリア デザインⅠ群	キャリアデザインⅠ群は各コースの特徴が存分に出る授業である。どの科目も肯定的な意見が多く、良いのではないかと思うが、感想を見ると「授業内容を変えてほしい」というものもあり、特に普通コースのベーシックやキャリアアップは基礎基本だけでなく、応用問題や社会の一般常識など範囲を広げて学習させていきたい。
キャリア デザインⅡ群	キャリアデザインⅡ群は社会に出て必要とされるスキルを学べる授業で、ほとんどの科目、項目で肯定的な意見を得ている。これは担当教員の努力の賜物であり、来年度も引き続き満足度の高い授業を目指していきたい。
キャリア デザインⅢ群	キャリアデザインⅢ群は伝統文化、現代文化を学ぶ授業であり、なるべく第一希望の科目にしているため、どの項目も肯定的な意見が多い。強いてあげると6の「クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある。」で否定的な意見があり、指導員に付く教員が重要であると再認識しなければいけない。
調理	昨年同様、コロナ感染症に十分に配慮をしながら、授業形態を工夫し、実習や実験などを含め、調理科の授業を展開してきた1年であった。総合調理実習では、桜山キッチンでの運営が例年通りに進めることができず、なかなか大量調理をする機会がもてなかったが、授業評価を見てみると、生徒にとっては学びが多く満足しているようなので、良かった。他の科目についても、肯定的評価がほとんどで、満足度の高い授業が展開できた様子である。今後はICT機器を利用した授業にも挑戦していきたい。

1、自己評価結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
教員	(3)進路指導 (5)それぞれの立場で生徒理解を深める努力ができたか。 (6)防災安全 (4)校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に置いて取り組むことができたか。 (7)自ら学び考える力の育成 (8)教育課程の編成は組織的に適切に行われたか。	(5)教職員の資質向上 (2)進路指導力向上のために研修会を開き、情報を共有することができたか。 (9)総合的な学習・探究の時間 (3)総合的な学習・探究の時間は適切に計画され実施されたか。 (1)開かれた学校づくり (4)開かれた学校づくりのための計画立案、実行が適切に行えたか。	教員側の指導の充実は感じられており、生徒指導や学習指導は計画的に実施されていると評価している。しかし、進路指導や探究など教員の資質能力の向上に対して十分には取り組めていないと感じている。 今後は、教育課程の実施等を充実させ、校内外の体験から始まる「学び」の育成に向けて、カリキュラム・マネジメントの充実が求められている。

2、生活アンケート結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
生徒	(3)進路指導 (8)各学年に応じた進路指導が行われている。 (10)進路目標達成に向けた指導を行っている。 (5)その他 (7)本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	(5)その他 (15)保護者がかかわる育友会(PTA)行事について知っている。 (2)生徒指導 (5)生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。 (7)本校教職員は、生徒をよく理解し、対応している。	コロナ禍の中で、オンラインで外部講師の話を聴くなど工夫して実施した「進路指導(キャリア教育)」が評価されている。 校内行事は、工夫して実施したものの活動を通して充実感を感じていない面がある。生徒の活動が不足しているためか、教師の生徒理解の不十分だとして厳しい評価となっている。
保護者	(1)高校生活全般 (3)本校に入学させて良かった。 (5)その他 (7)本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。 (3)進路指導 (8)各学年に応じた進路指導が行われている。 (1)高校生活全般 (1)本校の教育環境は充実している。	(2)生徒指導 (5)生徒は校則を守り、規則正しく生活している。 (7)本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。 (4)行事・特別活動 (12)部・同好会活動が活発な学校である。	本校への信頼感が高く評価されており、コロナ感染症等に対する予防対策の周知など、学校の対応が評価されたものと思われる。 進路指導では、全体的な内容や計画は高く評価されているものの、個別の事案では不十分な面が指摘されており、本校の特色である高大連携を生かしながら多様性を尊重できる指導を工夫する必要がある。
その他	○いじめアンケート:いじめアンケートを実施。		

3、授業評価結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
一回目	(5)先生は熱意をもって教えてくれた。 (3)授業の進度は適切であった。 (8)授業に積極的に参加した。 (10)授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	(2)指示はわかりやすく、板書は見やすかった。 (1)説明はていねいで聞き取りやすかった。 (7)授業内容がよく理解できた。 (9)授業内容は興味深いものであった。	「先生の熱心な授業は認めているけれども、ていねいに教えて欲しい。そして、学習内容に興味を持てるようにして欲しい。」と生徒に訴えかけられている。 この傾向は、ここ数年変わらないものだが、今回の2回目から、説明、指示、板書事項で変化が出てきている。それは、本年度後半から試行的に活用を始めたICT機器の効果が徐々に表れてきているものと考えられる。
二回目	(5)先生は熱意をもって教えてくれた。 (3)授業の進度は適切であった。 (8)授業に積極的に参加した。 (6)クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある。 (10)授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	(4)生徒の理解を確認しながら授業を行っていた。 (2)指示はわかりやすく、板書は見やすかった。 (9)授業内容は興味深いものであった。 (7)授業内容がよく理解できた。	今後、本校のICT教育の在り方をしっかりと確立させ、効果的な授業方法を探っていくことが大切であり、基礎基本の習得と個別指導の充実を目指して、研修を重ねていきたい。
その他	本年度も、年度末の後半に臨時休業による学習機会の確保に苦労させられることになった。その中でも、9月以降ICT機器を活用した授業を実践に移すことげできたことは大きな成果であった。しかしまだ試行の段階であり、ご家庭にもご迷惑をおかけした点が多くあったことは否めない。今後は、どのように活用し成果を生徒に還元できるかが問われることになる。 学校運営・教育活動では、来年度から本校の中期計画をスタートさせ、地域貢献・連携活動も実施となる。更なる教育活動の充実を図りながら、学校・家庭・地域が一体となった取り組みで本校生徒を大きく成長させたい。		

令和3年度は、コロナ禍の1年間であり、評価委員の授業参観も十分でなかったため、評価を評価委員の意見としてまとめることにしました。

学校関係者評価委員 野中宏司
古藤俊彦
大田啓子
益本洋子

評価領域	令和3年度 学校関係者評価委員会の意見
高校生活	<p>生徒・保護者ともに、8割前後の方々が良好な評価をしていることをうれしく思います。しかし、コロナ禍もあって学校への不満や不安が感じられるご意見があります。深く反省をし、改善していただきたいと思います。特に、教師の言動について厳しいご意見がありました。「信頼できる好きな先生がいる」ことが学校として大切です。教師の言動が生徒に大きな影響を与えることを忘れず、生徒や保護者から信頼される魅力ある教師を目指してほしいと思います</p>
教科指導	<p>今年度はICT教育のスタートとして3人に1台の情報端末が準備されたことは、生徒に興味を持たせ理解を深める授業の開始として期待をしています。生徒の自発的スキルの向上、やる気を引き出す授業に転換され、エドテックに代表される学び方や教え方の変化に対応してってください。</p> <p>自らが学び、考える力の育成をICT教育を通して行い、生徒の未来の成長に向けて、潜在的可能性を伸ばしてください。</p>
生徒指導	<p>アンケート調査をもとに、いじめ対策委員会が開催されており、重大事案を未然に防ぐ校内体制が確立されていることは素晴らしいと思います。</p> <p>先生方のコーチングスキル(寄り添う力、承認力)が人材育成に大切な力となっています。先生方が生徒の長所を承認し、信頼関係を構築することが重要です。</p> <p>小さなことでも不満を感じさせないように配慮して指導を進めてほしいと思います。河野タカ先生の礼法を通しての人間教育が求められる時代です。「この学校を選んでよかった」という声が多く聞こえることを期待しています。</p>
進路指導	<p>各学年に応じた指導を進められていることが評価され、素晴らしいと感じています。</p> <p>一方で、高大連携の説明不足からか不満を持っておられる方がいらっしゃるようです。高大連携は付属高校ならではの特色なので、入学後も機会あるごとに丁寧な説明を続け、メリットを伸ばし、デメリットを抑える方策を進めてってください。</p> <p>立場によっては、様々な認識がありますので、多様性を尊重しながら調査をし、対応していくことも大切だと思います。</p>
特別活動	<p>コロナ禍の影響で学校行事も制約を受けたと思われませんが、多くの生徒が楽しく参加しており、先生方の苦勞を感じます。</p> <p>男子生徒の部活動については、同好会の活動も含めてその在り方を検討していただきたいと思います。</p> <p>特別活動が人間関係を学びコミュニケーション能力を高める重要な機会であることを再認識し、生徒が自分を生かせる活動の場が学校生活の中で見いだせるよう、更なる工夫を期待しています。</p>
その他	<p>「本校に期待して入学したが、がっかりした」との意見があることは大変なことです。このような意見が出ない努力を徹底させてください。</p> <p>また、新たに設定された中期計画をもとに、学校体制を見直し対応を進め、できることから着実に実行に移し、「行きたくなる学校づくり」を目指してってください。</p> <p>今後ますます人材育成と地域連携が重要視されます。とりわけ「高大で一貫したキャリア形成支援体制」を確立することは生徒確保の面からも重要となると思います。そして、各種検定に挑戦させ、認められたと感じた時に生徒は自分に自信を持ち変容していくものです。この取り組みは積極的な生徒指導につながるのではないかと考えます。</p> <p>次年度も、更なる発展と飛躍を期待しています。</p>